

川上ダム通信

2016
9
月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

Vol. 132
Since 2005

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>

安全でよりよい事業実施にむけて ～優良工事等の表彰～

水資源機構では、平成27年度に完成した工事・業務のうち、厳しい工事環境の克服、斬新な提案等の創意工夫を行うなど、その取り組みが優れ、特に他の模範となり、事業の推進に大きく貢献された受注者や技術者、および平成27年度に無災害で竣工した工事のうち、労働安全衛生への取り組みが優秀である工事受注者に対して表彰を行いました。川上ダム建設所が発注した工事・業務の中から下記の受注者及び技術者の方々が表彰を受けられました。

7月27日(水)に当建設所で執り行われた所長表彰式において、加納所長が「皆様は、特に他の模範となる業務、工事を遂行されたものであり、川上ダム事業の推進に大きく貢献していただいたことに心より敬意と感謝を申し上げます」「今後とも一層の技術力向上に努め、インフラストラクチャーの適切な建設と管理に寄与していただくことを期待しております」と祝辞を述べました。

川上ダム事業を進めるにあたっては、地域のみならずのご理解とご協力を頂きながら、当建設所職員のみならず工事・業務を行う受注者の方々と一緒になって、質の高い、安全・確実な事業の実施に努めてまいります。



川上ダム建設所での表彰式

【工務課 小谷口雅義】

○優良業務表彰及び優秀技術者表彰

【理事長表彰】

希少^{もうちんるい}猛禽類調査等業務 環境設計(株) (優秀技術者 中野^{すずむ}晋)

【関西・吉野川支社長表彰】

川上川右岸落石等対策工設計業務 (株)カナエジオマチックス (優秀技術者 奥村和夫)

【所長表彰】

植物調査業務 (株)環境総合テクノス (優秀技術者 藤井^{ただひる}禎浩)

○安全管理優良工事表彰

【川上ダム安全協議会会長表彰】

代替県道青美線第2工区(その6)工事 (株)浅沼組名古屋支店

(敬称略)

KIRIGAOKAフィーバー！桐ヶ丘夏祭り

8月6日（土）、「第32回桐ヶ丘夏祭り」が伊賀市桐ヶ丘地区のタイヤ公園にて開催されました。当日はお天気もよく、たくさんのお客さんが集まりました。夕方になるとたこやきやトウモロコシなど、屋台からいい匂いがただよいはじめ、浴衣姿の方もちらほらいて、夏祭り気分は満点。子供たちは、金魚すくいや、中に入って遊べるエアドームに夢中になっていました。

太陽が穏やかになってきたころ、演奏会のはじまり！勇壮な青山太鼓や伊賀琉真太鼓がとどろき、青山中学校吹奏楽部の皆さんによる若々しく元気な演奏が披露されました。桐ヶ丘SOURA N倶楽部などの皆さんによるダンスの披露も大盛り上がりでした。

当建設所でも、川上ダムの役割などを記した展示を行いました。



迫力満点の伊賀琉真太鼓



水質検査、体験中！

子供たちに、クイズに挑戦してもらったところ、前深瀬川に住んでいる国の特別天然記念物は？との問いに対して、オオサンショウウオと即座に答えるお子さんが多かったのが印象的でした。パネル展示では、オオサンショウウオなど重要な種の保全対策も紹介いたしました。また、水道水、うめぼし水などについて、簡単な水の検査を体験してもらいました。水を大切に作るきっかけになって頂ければ幸いです。

すてきな夏祭りに参加できて楽しい1日でした。

【総務課 谷村正子】

悠久のロマンにふれて ～逆柳の甌穴まつり～

7月31日（日）、伊賀市高尾地区で逆柳の甌穴まつりが開催されました。このイベントが開催される逆柳の甌穴は、平安時代、藤原千方将軍が討ち取った敵の首を投げ込んだと伝えられており、別名「血首ヶ井戸」とも呼ばれています。その由来から縁切りに御利益があり、「地震」「風水害」「疫病」「しがらみ」を断ち切る効果があるとされ、お祭りのときには受付で受け取った厄除け石を甌穴の中に投げ入れて厄払いを行いました。

なお、当建設所では、このお祭りの準備のため土のう作りのお手伝いをさせていただいたほか、当日は所長が千方将軍にふんして参加させていただきました。

甌穴は直径1.5m、深さ4.0mの「雄井戸」と、直径3.0m、深さ1.2mの「雌井戸」がありますが、普段は水の底にあるため見ることはできません。ですが、この日のために川の流れを変え、雄井戸の砂を取り除くことで、当日は甌穴の底に入る貴重な体験ができました。他にも、マスのつかみ取りや忍者（ジンジャー）めしのふるまいなどイベントが盛りだくさんで、多くの参加者で賑わっていました。厄払いもできましたので幸せに過ごせると思います。

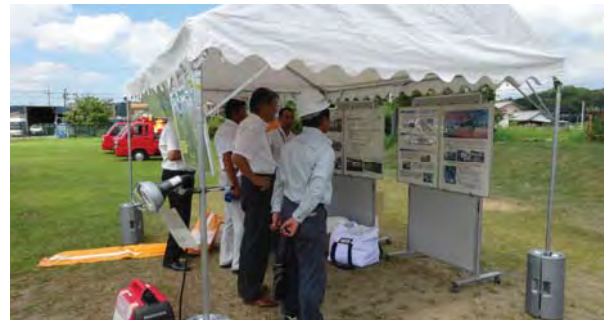
【第二用地課 八重樫知宏】



千方将軍と四鬼を記念に一枚

地域防災連携窓口を設置しました

近年、風水害や地震等が多発していることから、水資源機構では災害時において被害拡大の防止に努めるなどの確に対応するとともに、事務所が所在している市町村等の地域支援に取り組んでいくこととしており、日頃から地域との連携を進めているところです。平成28年6月からは、防災業務に係る地域との連携を進めるため、及び災害時において可能な範囲で地域支援に取り組むため、全事務所に「地域防災連携窓口」を設置いたしました。



当建設所は展示ブースにて説明を行いました

その目的である地域連携の一環として、8月7日（日）に行われた伊賀市消防団青山分団夏期訓練に当建設所も参加させていただくとともに、ブース展示を行いました。展示内容は、防災用として備蓄している発電機や投光器などの資機材の展示のほか、当機構が所有している排水ポンプ車や可搬式浄水装置^{かはんしき}についてのパネルを掲示し、説明を行いました。

この訓練は、伊賀市消防団青山分団と青山地区内の各地区自主防災組織等の合同訓練として開催されたもので、消防団員及び自主防災組織の方々が炎天下でてきぱきと行動され、日頃からの訓練の成果を発揮していました。なお、伊賀市消防団は県内の消防団が技術を競い合う今年の三重県消防操法大会^{そうぼう}で優勝し、10月に行われる全国大会に出場されるとのことです。



伊賀市消防団青山分団 消火訓練の様子

今後とも、地域の皆様との情報交換を密にして、万一の災害に備えたいと考えております。当建設所の「地域防災連携窓口」は総務課長となっておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。



【総務課 大西誉朗】

事業費等監理委員会の開催

8月2日（火）、淀川水系ダム事業費等監理委員会（委員は学識者5名）が開催されました。公共事業を担う者として、社会情勢の変化をふまえ一層の効率的な事業実施やコスト縮減等が求められる状況となっており、工程管理や事業調整等による事業費の縮減に取り組むことが責務となっています。このような背景から、コスト縮減やその実施状況、工事工程の進捗状況等について助言を得ることを目的として、平成21年に本委員会が設けられました。

第8回となる今回の委員会では、川上ダム建設事業についての説明に対して委員から「今後は、ダム本体工事着工を含めた工程管理を適切に行うとともに、引き続きコストの縮減、事業費管理に努めること」とのご意見をいただきました。

当建設所では、引き続きコスト縮減に努めるとともに平成34年度の事業完成に向けた事業費監理及び工程管理を適切に実施してまいります。

【工務課 小谷口雅義】



委員会の様子

伊賀のまち散策記

とある日曜日、「4月に伊賀に来てからまだ伊賀らしいところを見えていないな」と思い立ち、伊賀上野城を見に行こうと伊賀鉄道に初めて乗りました。忍者をデザインした電車は何度か見かけていましたが、実際に乗ってみると何と網棚にも忍者が！思いがけない乗務員(?)の登場で、伊賀は本当に忍者の町なのだと改めて思いました。

伊賀上野城では、築城の名手と言われた藤堂高虎にまつわるエピソードが展示されていたほか、現在の伊賀上野城の正式名称は「伊賀文化産業城」として、文化産業を主な目的として昭和10年に天守が再建された経緯が説明されており、色々勉強になりました。



忍者も電車の方が楽なのではないでしょうか・・・



天気も良くお城が青空に映えました

それともう一つ楽しみにしていたのは、伊賀地域に古くから伝わる「かたやき」です。伊賀忍者の携行食であったとされる「かたやき」ですが、どんな味なのか、どれくらい堅いのか……。最初は自分の歯で何とか食べられるだろう、なんて考えていましたが一口かじって無理はしないことにしました。味はおいしかったです。夏休みシーズンの日曜日ということもあり、至る所に元気いっぱいの小さな忍者たちがいたり、レトロな雰囲気が残る町並みを散策したりと、初めての伊賀散策はとても面白い体験となりました。

【第二用地課 八重樫知宏】

本誌に対するご意見と掲載記事を募集します♪

当建設所では、読者の皆様により一層楽しみながら川上ダム通信をお読み頂けるよう、本誌に対するご意見や掲載記事を募集しています。詳細については、下記までお問い合わせくださいませようお願いします。

【問い合わせ先】 総務課 TEL 0595-52-1661 Mail somu1@lily.ocn.ne.jp

※掲載記事については、広告など営利目的のものはお受けいたしかねますのでご了承ください。

イベントのお知らせ

第33回 上野城新能

開催日時 9月17日(土)

開催場所 上野公園

お問い合わせ 伊賀市観光戦略課

TEL: 0595-52-9670



伊賀焼陶器祭り

開催日時 9月23日(金)～25日(日)

開催場所 あやふれあい公園内 すばく阿山

お問い合わせ 伊賀焼陶器祭り実行委員会

TEL: 0595-44-1701

(伊賀焼伝統産業会館)

編集後記

一人暮らしをはじめて最初の夏を迎えました。

自分の部屋では何とか扇風機で暑さをしのいでいますが、ずっと実家で暮らしていた身としては、エアコンの涼しさを懐かしく感じます。

そんななか、心強い味方がうちわです。どこにでも持ち運べるうちわの便利さを再認識し、この夏はいつも鞆に入れて持ち歩きました。

まだまだ残暑の厳しい日々が続く、この相棒にはもうしばらくお世話になりそうです。

【広報誌発行事務局】

編集長 加納(所長)

デスク 大西(総務課長) 小谷口(工務課長)

記者 谷村(総務課) 富士澤(第一用地課)

八重樫(第二用地課) 山本(調査設計課)

清水(環境課) 小野(工務課)